

平成 22 年 4 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 22 年 4 月 23 日（金）午後 3 時 40 分～午後 5 時

2. 場 所 岸和田市立公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 毛利 高二 委員長職務代理者 坂田 忠義
委員 宮崎 慶次 委員 川岸 靖代 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	柿本 邦彦	生涯学習部長	植原 和彦
学校教育部長	樋口 利彦	生涯学習課長	森 幸子
総務課長	阪口 洋子	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
学校管理課長	門林 啓之介	郷土文化室長	道姓 清
学校教育課長	谷 桂輔	図書館長	万代 まき
人権教育課長	篠本 治久	総務課参事	阪田 京子
産業高等学校事務長	道古 義和	総務課参事	植田 和幸
総務課参事	小堀 頼子		

開会 午後 3 時 40 分

前回会議録について宮崎委員より委員発言内容のうち ICT 環境を整えるには維持管理費にも費用がかかるという点で誤解がないようにとの意見をいただき、その旨明記することを踏まえ承認された。本会議録署名者に坂田委員長職務代理者を指名した。

傍聴人 0 名。

報告第 15 号平成 22 年度教育委員会事務局の異動について

○ 毛利委員長

報告第 15 号平成 22 年度教育委員会事務局の異動については、書面にて報告ですが、本年度第 1 回目の会議ですので自己紹介をしてください。

出席者全員順に自己紹介を行った。

報告第 16 号岸和田市教育委員会点検・評価について

○ 毛利委員長

報告第 16 号岸和田市教育委員会点検・評価について、事務局から説明をお願いします

○ 阪口総務課長

平成 22 年度点検評価項目につきまして、記載順は平成 21 年度教育方針の体系に基づいた順としております。今回の新たな項目は、「体力づくりの推進」と「教育環境の充実（幼稚園の園庭の芝生化の推進）」です。スケジュールについては、まず評価シートを作成し評価委員会で説明を行い、評価委員の意見書を受けて点検・評価報告書（案）を作成いたします。評価委員会は 5 月末と 7 月末に開催する予定で、8 月の定例教育委員会でご審議いただき、9 月市議会で報告する予定としております。評価委員さんについては前回と同じ 4 名の方で依頼する旨準備を進めています。

○ 毛利委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

○ 宮崎委員

評価をして PDCA のサイクルで廻すのですね。

○ 永本教育長

数値で評価するのではなく、具体的な数値目標を立てながら文書標記の中で達成度を評価するものです。議会で申上げた懸案事項にそって重要なものを取り上げ担当課で評価し PDCA サイクルにのせて次年度につなげていくという流れです。今年ではほぼ教育方針に沿った体系となります。

○ 宮崎委員

詳細すぎると改善点が見つけにくいので大きな区切りで評価をして良い点を伸ばすようにすればいいですね。

○ 永本教育長

8 月に点検・評価報告書を作ってお示しいたします。

○ 毛利委員長

いろいろご意見が出ましたが、次の報告に移ります。

報告第 17 号浜小学校への寄付について

○ 毛利委員長

報告第 17 号浜小学校への寄付については、書面にて報告とします。

本件について、質疑、意見等がありましたら発言願います。

特にないようですので次に移ります。

報告第 18 号平成 22 年度支援学級、通級指導教室設置校について

○ 毛利委員長

報告第 18 号平成 22 年度支援学級、通級指導教室設置校について、人権教育課から説明をお願いします

○ 篠本人権教育課長

平成 22 年度支援学級設置校は、小学区 23 校で 61 クラス、中学校は 11 校で 23 クラス、また通級指導教室は、小学校 4 学校 4 クラスこれは平成 21 年度末の数で、中学校は 1 校 1 クラスで

新たに予定しているものです。

○ 坂田委員長職務代理者

設置されていない学校は、対象児童がいないということですか。

○ 篠本人権教育課長

はい、対象児童がいないということです。

報告第 19 号平成 22 年度公民館・青少年会館等館長について

報告第 20 号岸和田城天守閣次期展示について

○ 毛利委員長

報告第 19 号平成 22 年度公民館・青少年会館等館長について及び、報告第 20 号岸和田城天守閣次期展示については、書面にて報告とします。本件について、質問、意見等はありませんか。特にないようですので次に移ります。

報告第 21 号産業高等学校進路状況（平成 21 年度卒業生）について

○ 毛利委員長

報告第 21 号産業高等学校進路状況について（平成 21 年度卒業生）の状況を、事務局から説明願います

○ 道古産業高等学校事務長

全日制進路状況は、卒業生 272 名のうち就職者 82 名、進学者 182 名、その他 8 名で、定時制進路状況は、卒業生 22 名のうち就職者 8 名、進学者 10 名、その他 4 名となっています。なお、全日制課程学科別進路状況及び職種別進路状況は資料のとおりとなっています。

○ 坂田委員長職務代理者

就職者は景気に左右されていますか。

○ 川岸委員

高校の授業料不徴収に伴い大学に進む人が多くなるのでしょうか、就職と進学傾向はどうなっていますか。

○ 道古産業高等学校事務長

卒業生については不況による就職難により進学が増加している傾向が見られたが、今年は、就職と進学希望が半々となっています。

○ 毛利委員長

報告について何か他にありますか。

○ 毛利委員長

ないようですので次に、案件に入ります。

議案第 11 号 平成 22 年度教科等指導員・研究員の委嘱について

○ 毛利委員長

議案第 11 号 平成 22 年度教科等指導員・研究員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。

○ 谷学校教育課長

音楽と外国語活動に重点をおいて教科の指導及び実践的研究をお願いし、豊かな教育動の創造を図るものです。

○ 永本教育長

教科書のボリュームも増えます。

○ 毛利委員長

ご異議が無いようですので、原案のとおり承認します。

議案第 12 号 岸和田市立小学校教科用図書の採択のための教科用図書選定委員会の設置について

○ 毛利委員長

議案第 12 号 岸和田市立小学校教科用図書の採択のための教科用図書選定委員会の設置について、事務局から説明をお願いします。

○ 谷学校教育課長

平成 23 年度使用の小学校教科用図書の選定をするための教科用図書選定委員会を設置するので、学校長、教諭、事務局、保護者の代表から成ります。

○ 樋口学校教育部長

保護者代表は 4 月 24 日選出予定ですので選定委員会の開催の折には代表の方は確定しております。

○ 谷学校教育課長

5 月に第 1 回選定委員会を開催する予定となっています。

○ 毛利委員長

本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。 異議が無いようですので承認することとします。

議案第 13 号 平成 22 年度岸和田市適正就学指導委員の委嘱について

○ 毛利委員長

議案第 13 号平成 22 年度岸和田市適正就学指導委員の委嘱についてについて、事務局から説明をお願いします。

○ 篠本人権教育課長

岸和田市立小・中学校に在籍する児童、生徒、小学校入学予定者のうち個々の特性に応じた教育を必要とする児童等の適正な就学指導及び支援を行うために、岸和田市適正就学指導委員を委嘱するものです。専門医、心理学者、校長代表、特別支援教育コーディネーター連絡会代表、特別支援教育研究室、保健センター、いながわ療育園、教育委員会事務局より構成されています。

○ 坂田委員長職務代理者

委員会は何回開きますか。

○ 篠本人権教育課長

会議は 4 回予定しています。7 月、10 月、11 月に開催予定で、第 1 回は新中学 1 年生になる

児童、第2回第3回は新小学校1年生になる園児等、第4回はそれ以外の転入児童や在籍者等について行います。委嘱式は5月6日の予定で、委員長は江龍先生にお願いする予定です。

○ 毛利委員長

他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することとします。

議案第14号 学校授業料等に関する条例の一部改正について

○ 毛利委員長

議案第14号学校授業料等に関する条例の一部改正についてについて、事務局から説明をお願いします。

○ 阪口総務課長

今回の学校授業料等に関する条例の一部を改正する条例案は、平成22年度より公立高校に係る授業料の不徴収及び高等学校等修学支援金の支給に関する法律が施行されたことを踏まえ、岸和田産業高等学校の授業料を不徴収とする旨の条例整備を行うものです。

○ 毛利委員長

授業料を無償化することにより岸和田市奨学会の貸し出しの取り扱いはどうなりますか。

○ 小堀参事

授業料相当額で金額を定めていますが、奨学会は授業料として貸し出すのではないので、今までどおりそのままとしています。辞退者もでておりません。

○ 各委員

授業料以外にも制服やそのほかの費用が掛かりますね。

諸経費も必要ですね。

○ 毛利委員長

他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。異議が無いようですので承認します。条例改正の依頼手続きを進めることとします。

議案第15号 補正予算要求について（公立高等学校授業料不徴収交付金事業）について

○ 毛利委員長

議案第15号 補正予算要求について（公立高等学校授業料不徴収交付金事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 道古産業高等学校事務長

授業料不徴収に係る歳入予算の整備を行うため、平成22年第2回定例市議会において歳入補正予算要求をするものです。

○ 毛利委員長

何かご質問、ご意見がありましたら発言願います。

○ 坂田委員長職務代理者

歳入はマイナス600万円となりますか。

○ 柿本教育総務部長

予算ベースでマイナス600万円ですが、平成20年度の決算と交付金を比較すると授業料がマイナス300万円、空調使用料がマイナス100万円となります。

○ 永本教育長

大阪府の授業料の取り扱いに合せるとこのようになります。

○ 毛利委員長

他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。異議が無いようですので承認することとします。

議案第16号 補正予算要求について（産業高等学校管理事務事業）

○ 毛利委員長

議案第16号補正予算要求について（産業高等学校管理事務事業）の案件について、事務局から説明をお願いします。

○ 道古産業高等学校事務長

前年度の盗難被害の損害賠償保険金受給のために、平成22年第2回定例市議会において歳入・歳出補正予算要求をするものです。全額は弁償されず、保険の対象は教材費、給食費、PTA会費等公費的なもののみです。

○ 毛利委員長

本件について、原案のとおり承認することにご異議が無いようですので承認することとします。

議案第17号 補正予算要求について（岸和田市奨学会補助事業）

○ 毛利委員長

議案第17号 補正予算要求について（岸和田市奨学会補助事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 阪口総務課長

財団法人永井熊七記念財団から岸和田市奨学会資金に充当のためいただいた寄付金100万円について平成22年第2回定例市議会において歳入・歳出補正予算要求をするものです。

○ 毛利委員長

特に質問等ないようですので、本件について、原案のとおり承認することにします。

議案第18号 補正予算要求について（教育基金積立事業）

○ 毛利委員長

議案第18号 補正予算要求について（教育基金積立事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 阪口総務課長

故熊谷エミ子氏遺言により岸和田市の教育振興のためとして3000万円のご寄付をいただきました。教育振興に役立てるため教育基金として積み立てるもので平成22年第2回定例市議会において歳入・歳出補正予算要求をするものです。ご審議よろしくをお願いします。

○ 毛利委員長

寄付されたのはどんな方ですか。

○ 柿本教育総務部長

元岸和田市民で和泉高校の卒業生である夫様の遺言に基づき、故熊谷エミ子様が亡くなられたことにより執行されました。ご親族の方は今も岸和田市在住です。

○ 坂田委員長職務代理者

どのような使い道を考えていますか。

○ 柿本教育総務部長

ご寄付者の遺志を継ぎ、長期的に子どもたちのために役立てるため基金に積立てるものです。

○ 毛利委員長

他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することとします。

議案第 19 号 補正予算要求について（幼稚園管理事業）

○ 毛利委員長

議案第 19 号 補正予算要求について（幼稚園管理事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 門林学校管理課長

梶野郁子氏より幼児教育振興のため 100 万円の寄付をいただきましたので、昨年に続きワイヤレスアンプの購入に当てるため、平成 22 年第 2 回定例市議会において歳入・歳出補正予算要求をするものです。

○ 毛利委員長

他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することとします。

何か ご質問、ご意見がありましたら発言願います。

議案第 20 号 補正予算要求について（外国語教育事業）

○ 毛利委員長

議案第 20 号 補正予算要求（外国語教育事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 谷学校教育課長

中学校の外国語教育充実のために配置している外国語指導助手（ALT）が勤務を終え帰国するための旅費と新しく着任する者の旅費の支出について平成 22 年第 2 回定例市議会において歳出補正予算要求をするものです。

○ 宮崎委員

どこの国の方ですか

○ 谷学校教育課長

帰国者も来日者もアメリカ人で、この費用には航空運賃等と移転費用が含まれています。

○ 毛利委員長

本件について、原案のとおり承認することとします。

議案第 21 号 補正予算要求について（特別支援教育事業）

○ 毛利委員長

議案第 21 号補正予算要求（特別支援教育事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 篠本人権教育課長

障がいを持つ幼児、児童、生徒の特別支援教育を総合的に推進するためグランドモデル地域として委託事業を行うため、平成 22 年第 2 回定例市議会において歳入・歳出補正予算要求をするものです。

○ 永本教育長

何年間の事業ですか。

○ 篠本人権教育課長

5 年間で 2 年間は国から直接委嘱を受けて実施していました。今回は 3 年目となります。

○ 坂田委員長職務代理者

どのくらいの頻度で実施するのですか。

○ 篠本人権教育課長

学生支援員の活用は 20 回程度、専門家の巡回指導等は 20 回程度です。

○ 毛利委員長

他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。異議が無いようですので承認することとします。

議案第 22 号 補正予算要求について（自然資料館管理事業）

○ 毛利委員長

議案第 22 号補正予算要求について（自然資料館管理事業）について、事務局から説明をお願いします。

○ 道姓郷土文化室長

平成 21 年度に創設された岸和田市グリーンニューディール基金を活用し、公共施設省エネ改修推進事業として自然資料館の空調及び証明機器の更新工事を行い CO2 削減を図るため、平成 22 年第 2 回定例市議会において歳入・歳出補正予算要求をするものです。

○ 坂田委員長職務代理者

そのほかにはどのような事業に使われるのですか。

○ 道姓郷土文化室長

環境省より中核市と特例市に交付された省エネ関連の補助金で基金を創設したものですので、そのほかは保育所の改修などが検討されているようです。

○ 宮崎委員

LED の電球を導入する予定はあるのですか。

○ 道姓郷土文化室長

まだ決まっていますが、使用電力量や CO2 の削減を目的に費用も考慮して改修いたします。

○ 宮崎委員

LED電球の導入は、白熱球からの変更には効果があるが費用がかかりますね。

○ 毛利委員長

そのほかに何かご質問、ご意見がありましたら発言願います。他にないようですので、本件について、原案のとおり承認することにします。

補正予算要求についての案件が多くありましたが、平成 22 年第 2 回定例市議会へ上程できるように事務局で関係各課への手続きをしてください。

議案第 23 号 人事案件について

○ 毛利委員長

議案第 23 号 は、人事案件につき非公開が適当と考えるがいかかですか。

(各委員の同意意見)

非公開への賛同がありましたので、議案第 23 号 人事案件については、非公開とします。関係者以外は退席願います。これをもちまして、本日の定例教育委員会は閉会とさせていただきます。

閉会 午後 5 時

(関係者以外退席)

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員